

ニノメツキ。オニシバ。防州。子ズミサシ。上總。一名枸骨刺本草。貓刺通雅。貓頭刺枸

楮共同。貓耳刺鎮江府志。貓兒殘先醒齋筆記。光菰極木上共同。鼠怕葉何氏集。十大功勞葉同上

山中ニ多シ、人家ニモ栽ユ、或ハ籬トス、葉ハ子ズミサシ女貞葉ヨリ小ニシテ厚ク、邊ニ大刻アリ、其尖皆硬刺

ナリ、冬ヲ經テ凋マズ、九十月葉間ニ小白花ヲ開ク、香氣アリ、後小圓實ヲ結ブ、熟シテ黑色、ソノ木

ハ白色ニシテ細文アリテ象牙ノ如シ、旋シテ器物或ハ畫軸トス、又葉邊ニ尖刺ナキ者アリ、俗ニ

メヒラギト云フ、故ニ尋常ノ者ヲオニヒラギト云、然レドモ別物ニ非ズ、一樹ノ中ニ刺ナキ葉雜

リ生ズ、又別ニメヒラギト呼ブ木アリ、一名ホカノキ、勢州カタザクラ、阿州タモ、攝州ハアカノキ、

藝州ヒガンボク、但州ウシボツカウ、紀州葉ハ細長ニシテ薄ク邊刺多シ、枸骨ノ類ニ非ズ、漢名詳

ナラズ、

増、一種ヒラギナンテント呼モノアリ、形狀南燭ナシニ似テ、葉邊ニ枸骨ヒラギノ如キ刺ヲ生ズ、其色紫色ヲ

帶ブ、南燭ノ條ニモ載ス、枸骨ノ類ナルベシ、

本邦ノ俗ヒラギニ柎ノ字ヲ用ユ、城州下賀茂明神ノ社内ニ柎ノ社ト稱スルアリ、人皇四十五代

聖武天皇天平九年、痘瘡始テ大ニ行ハレ、天下死者甚多シ、藤原淡海公ノ四子共ニコレニ薨ズ、此

時上下ノ賀茂ノ社ヘ御祈願アリシニ、柎ノ祠ニ祈ルベキ神託アリ、因テ未ダ痘ヲヤマザル者多

ク、コノ祠ニ祈リ、滿願ノ後必ズ一樹ヲ祠前ニ栽ユルニ、悉ク葉邊刺ヲ生ジテ、枸骨ノ如ニ變ズ、今

ニ至テ猶此ノ如シ、一異ト謂フベシ、

〔地錦抄五〕柎ヒラギ木。めひらぎは葉にはりなし、鬼ひらぎは葉はり有、

〔古事記中〕爾天皇亦頻詔倭建命言向和平東方十二道之荒夫琉神、及摩都樓波奴人等、而副吉備

臣等之祖名御鉏友耳建日子而遣之時、給比々羅木之八尋矛比々羅三、故受命罷行之時、參入伊勢

大御神宮拜神朝廷、